

SNSでのトラブル

近年、インターネットやSNSを利用したトラブルが年々増加しており被害が拡大しています。
今回はトラブルの事例とその対処法について学び、自分や周りの友人が被害にあわないようにしましょう。

なぜSNSでのトラブルが起きるのか？

「非公開アカウントや匿名だから大丈夫という油断…」 「投稿やメッセージ送信前の確認不足…」
意識せず行動してしまうと、このようなトラブルに発展することが多くあります。

実際にあったSNSトラブルの事例

①軽はずみの投稿が炎上

Aさんは学校帰り友人とふざけて撮った動画をSNSにアップロードしました。
翌日投稿を見ると、数万件のリアクションやコメントがされており、
その中にAさんの個人情報を特定しているものがありました。



映っていた制服や建物などから個人情報を特定されてしまいました。
すぐに動画は削除しましたが、多くの人に拡散されてしまっていたため
既にどうすることもできない状態です。

Aさんは被害を受けた友人に謝罪をし、**家族と一緒に警察に相談**に行きました。



②悪口をSNSに書き込み本人にバレる

BさんはSNSに友人の悪口を匿名で書き込みました。
しかし、内容などから本人や周りの友人にバレて学校内でトラブルになりました。

Bさんは当時感情的になり、バレないだろうという思いで書き込んでしまいました。
人間関係が崩壊しました。**投稿は消せても、人間関係はすぐには戻りません。**



NG行動

- ✕ 個人情報(住所・学校・顔・電話番号)の公開する
- ✕ 他人の悪口や攻撃的な発言を書く
- ✕ 許可なく写真・動画を投稿する
- ✕ 確認していない情報を拡散する
- ✕ 怪しいリンクやDMに反応する

OK行動

- 個人が特定される可能性のある情報は投稿しない
- 感情に任せて投稿しないよう投稿前に内容を確認する
- 友人や家族であっても写真を投稿してよいか確認する
- 正しい情報なのかしっかり確認してから投稿する
- 不審なアカウントはブロック・通報する

トラブルに遭ってしまった場合には…

SNSのトラブルに巻き込まれることはだれにでも起こりえます。

もしトラブルに巻き込まれたかも？と思ったら慌てずに次の行動をとしましょう。

■投稿画面をスクリーンショットなどで保存し証拠として残しましょう

相手の名前、ID、投稿内容が分かるように保存しましょう。

■無視・ブロック・通報をしましょう

嫌な投稿を見つけても言い返すなどをせずに無視やブロック、運営への通報をしましょう。

■投稿を削除・非公開にしましょう

証拠を確保した後に更なる被害や拡散を防ぐため投稿を削除、非公開にしましょう。

■信頼できる大人・学校・警察に相談しましょう

保存した情報や履歴をもって警察署もしくは、サイバー犯罪窓口に相談してください。

岐阜県警察 HP : <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/> 電話番号 : 058-271-2424



過去の啓発資料については、URL、二次元コードからご覧いただけます。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/393698.html>

岐阜県教育委員会 学校安全課／岐阜県子ども・女性部 私学振興課

Zeal Communications inc. All Rights Reserved.

